

プログラム 4 日目、今日は待ちに待ったロトルア終日見学です。小雨が降るとの予想がありましたが、いつもより 1 時間程早く集合してもらった朝の天気は問題無く良好でした。早速バスにてマオリ族の伝統が残る街、ロトルアへと向かいます。ニュージーランドの広大な自然の中、1 時間半バスに揺られまず到着したのは「アグロードーム」です。約 3,000 万頭という、ニュージーランド人口の約 6 倍にもあたるとして有名な、羊達のショーを見学しました。生徒達は日本語も含まれた多くの言語での同時通訳を聞くことが出来るヘッドフォンを使い、司会者がジョークを交えながらテンポ良く進めていく、羊の紹介や毛刈りショーを楽しみました。ショーの終了後は直接羊を触ったり、お土産を買ったりと楽しい時間を過ごしました。

次は **Skyline** と呼ばれるゴンドラに乗って、ノンゴタハ山へと登りました。山頂に到着すると、辺り一面に広がるロトルア湖を見て生徒達からは「綺麗！」と声が上がります。先ほどゴンドラで上ってきた山頂から麓へと「ルージュ」と呼ばれるゴカートのような乗り物に乗って下っていきます。乗り物の簡易的な見た目からは想像できない程のスピードで爽快に麓を滑り下りた後は、改めて山頂に戻ると、絶景を見ながらのランチタイムです。昼食をホストファミリー先から持って来ている生徒がほとんどでしたが、食後にはアイスを食べたり、せっかくの機会なのでとニュージーランド名物のフィッシュ&チップスを食べる生徒も見られました。いつもは大行列が出来るルージュも今回は比較的空いていた事もあり、ランチタイムとしては充分な 1 時間以上の時間を優雅に過ごしておりました。最後にロトルア湖をバックに全体の集合写真を撮った後は、温泉地としても有名な「テ・プイア」へと向かいました。温泉＝日本のイメージを持っていた生徒も多かったようですが、湯煙や沸き立つ泉を見ると「こんなの日本でも見たことが無い！」との声が出るほどでした。また、飛べない鳥として有名なニュージーランドの国鳥、**Kiwi** を見に行きました。**Kiwi** は夜行性のため、生徒達が見学する時間には寝ている事が多く、殆どの場合姿を見る事が出来ないと事前に説明を受けておりましたが、運良くゲージの中を動き回る **Kiwi** を見つける事が出来ました。そして、本日の最後のプログラムとして、生徒達にはもう慣れ親しんだ物になりつつある、ポフィリを見学しました。初日に生徒達が現地生徒達から受けたものとは違って、道具を使ったパフォーマンスが多くありました。場所によってポフィリのやり方が違う事は事前に説明はしておりましたが、実際に今日見たことによって、より強く実感する事が出来たのではないかと思います。楽しい時間はあっという間に過ぎ、帰宅するバスの中では遊び疲れ、ぐっすりと寝てしまう生徒ばかりでした。早くも明日が現地校に通う最後の 1 日です。解散前には明日のさよならパーティーの準備の事、そして残りのわずかな日数を悔いの残らない様に過ごして頂く様伝え解散しております。4 日目の報告とさせていただきます。



【羊ショー】



【通訳のヘッドフォンもあります】



【絶景の中、ルージュを楽しみました】



【ポフィリが行われる建物の前で】



【諏訪の生徒達もポフィリに参加です】



【ロトルア湖をバックに！】